



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月30日

上場会社名 ABホテル株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6565 URL https://www.ab-hotel.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓名 一樹
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大出 章喜 TEL 0566 (79) 3013
 四半期報告書提出予定日 2020年11月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,060	△36.8	△144	ー	△147	ー	△101	ー
2020年3月期第2四半期	3,258	25.2	813	24.8	783	16.8	486	17.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△7.15	ー
2020年3月期第2四半期	34.34	34.21

(注) 2021年3月期第2四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	19,672	5,875	29.9
2020年3月期	19,106	6,062	31.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,875百万円 2020年3月期 6,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	0.00	ー	6.00	6.00
2021年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2021年3月期（予想）	ー	ー	ー	2.00	2.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2020年10月30日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,820	△23.4	243	△81.7	206	△84.0	134	△84.9	9.48

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日（2020年10月30日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	14,176,000株	2020年3月期	14,176,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	254株	2020年3月期	254株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	14,175,746株	2020年3月期2Q	14,175,746株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におきましては、政府等による新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という）の拡大防止を目的とした休業要請や外出自粛要請等により、国民生活の様式が変化し消費活動が低迷するなど、わが国経済のみならずグローバルな実体経済に負の影響をもたらしました。8月以降経済政策等により景気回復の兆しは見られるものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした経済環境のもとで、当社は、感染症拡大防止対策として、チェックイン時のソーシャルディスタンスの確保、客室に消毒液の設置、スタッフのマスク着用、手洗いの励行、定期的な館内の消毒、フロントでの飛沫感染予防の亚克力パーテーションの設置、朝食会場での使い捨てゴム手袋の着用などお客様に安心・安全にご利用頂けるホテル運営を行いました。またインターネット等を利用した広告宣伝の強化、テレワーク等におけるディスプレイの販売、政府が実施しているGo Toトラベル事業にも参加し宿泊稼働率の維持及び向上、利益面を鑑み経費削減に努めましたが、感染症による影響を受け、前々期までに開業した既存23店舗の第2四半期累計期間平均宿泊稼働率は67.2%（前年同期比18.8ポイント減）となりました。

当第2四半期累計期間におきましては、感染症拡大の前から予定しておりました「A B ホテル堺東」を2020年8月に新店舗、営業店舗数は28店舗となりました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上高は2,060百万円（前年同期比36.8%減）、営業損失144百万円（前年同期は営業利益813百万円）、経常損失147百万円（前年同期は経常利益783百万円）、四半期純損失101百万円（前年同期は四半期純利益486百万円）となりました。

なお、当社はホテル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ566百万円増加の19,672百万円となりました。主な要因といたしましては、建設中である「A B ホテル」の中間支払い等により現金及び預金が512百万円減少した一方、売掛金が43百万円、「A B ホテル」の新規出店により有形固定資産が950百万円、繰延税金資産が39百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

負債総額は、前事業年度末に比べ752百万円増加の13,796百万円となりました。主な要因といたしましては、長期借入金が1,488百万円、リース債務が72百万円、新規開業に伴う資産除去債務が43百万円それぞれ増加した一方、短期借入金が250百万円、法人税等の納税により未払法人税等が315百万円、未払金が82百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ186百万円減少し5,875百万円となりました。主な要因といたしましては、利益剰余金が減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は29.9%（前事業年度末は31.7%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今期業績につきましては、感染症拡大による実体経済への影響等先行き不透明な状況が続いておりますが、現段階における宿泊稼働率、客室単価の状況におけるコスト削減策の実施状況等総合的に勘案し、売上高4,820百万円（前年同期比23.4%減）、営業利益243百万円（同81.7%減）、経常利益206百万円（同84.0%減）、当期純利益134百万円（同84.9%減）と計画いたしました。詳細につきましては本日（2020年10月30日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記前提に基づき計画いたしました。今後感染症の収束状況、政府又は地方自治体からの休業要請等により事業環境が大きく変化する可能性があります。業績予想の修正の必要性が生じた場合においては適時に開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,903,086	3,390,962
売掛金	219,330	262,375
たな卸資産	18,040	22,416
その他	93,136	140,157
流動資産合計	4,233,595	3,815,911
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,700,854	11,340,680
減価償却累計額	△1,803,827	△1,966,562
建物 (純額)	8,897,026	9,374,118
構築物	608,834	617,568
減価償却累計額	△196,295	△214,062
構築物 (純額)	412,539	403,505
機械及び装置	44,389	44,774
減価償却累計額	△31,268	△32,674
機械及び装置 (純額)	13,121	12,100
工具、器具及び備品	208,060	228,612
減価償却累計額	△146,028	△158,227
工具、器具及び備品 (純額)	62,031	70,384
土地	989,154	989,154
リース資産	3,544,741	3,732,926
減価償却累計額	△599,170	△721,024
リース資産 (純額)	2,945,571	3,011,902
建設仮勘定	795,393	1,203,696
有形固定資産合計	14,114,837	15,064,861
無形固定資産	20,351	25,441
投資その他の資産		
敷金及び保証金	567,249	566,649
繰延税金資産	145,650	184,843
その他	23,788	14,740
投資その他の資産合計	736,688	766,233
固定資産合計	14,871,877	15,856,536
繰延資産		
株式交付費	1,268	317
繰延資産合計	1,268	317
資産合計	19,106,741	19,672,765

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	250,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,256,994	1,452,172
リース債務	345,130	350,275
未払金	751,647	668,998
未払法人税等	333,171	17,745
その他	312,684	103,112
流動負債合計	3,249,627	2,592,304
固定負債		
長期借入金	6,366,618	7,659,782
リース債務	2,647,257	2,714,505
退職給付引当金	463	830
役員退職慰労引当金	26,920	30,080
資産除去債務	712,048	756,026
その他	41,457	43,280
固定負債合計	9,794,764	11,204,503
負債合計	13,044,392	13,796,807
純資産の部		
株主資本		
資本金	953,920	953,920
資本剰余金	1,387,438	1,387,438
利益剰余金	3,721,584	3,535,193
自己株式	△593	△593
株主資本合計	6,062,349	5,875,957
純資産合計	6,062,349	5,875,957
負債純資産合計	19,106,741	19,672,765

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,258,977	2,060,229
売上原価	2,191,045	2,025,692
売上総利益	1,067,931	34,537
販売費及び一般管理費		
役員報酬	37,740	31,443
給料及び賞与	43,421	42,033
支払手数料	60,158	35,239
その他	112,787	69,930
販売費及び一般管理費合計	254,107	178,647
営業利益又は営業損失(△)	813,824	△144,109
営業外収益		
受取手数料	13,219	9,438
雑収入	1,289	29,978
営業外収益合計	14,508	39,416
営業外費用		
支払利息	37,230	36,685
雑損失	7,298	6,232
営業外費用合計	44,529	42,918
経常利益又は経常損失(△)	783,803	△147,610
特別利益		
解約違約金免除益	—	16,739
特別利益合計	—	16,739
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	783,803	△130,871
法人税、住民税及び事業税	307,485	9,657
法人税等調整額	△10,441	△39,192
法人税等合計	297,043	△29,534
四半期純利益又は四半期純損失(△)	486,759	△101,336

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。